

いい声 いい顔 いい心

主幹だより No.9
文責：城

3小合同校内研

5／25（水）は三岳小、平小城小との合同校内研修でした。前田理恵先生の算数授業を参観することで、取り入れてみたい部分、アレンジして実践したい部分など、多くの学びがありました。事後研では、グループごとに協議しながら、次年度を見通した交流と共通実践が大事であると実感したところです。



「今から少しづつ（共通して）やらなんですね」と三岳小と平小城小の教頭先生。早速、山小 BASIC のデータを2校に送ったところです。山小も学力充実、BASIC の徹底をさらに頑張っていきましょう。

体現!! 「いい声 いい顔 いい心」

先日の若葉会総会は、6年生の素晴らしい姿を見る事ができました。立派な発表に先生方も感心!! 参加した3～6年生も「あんな姿を目指す」とイメージ化できただことでしょう。発表した子どもたちも満足いくものだったのではないかでしょうか。指導してくださった先生方、ありがとうございました。今後は児童会活動の充実を図っていくように知恵と汗を出してほしいと思います。



引き渡し訓練

本校初の引き渡し訓練は、全体的にはスムーズに流れました。主査の最上先生はじめ、先生方のはたらきがあってのことです。お世話になりました。「全学年に広げての訓練だったら」「雨天時だったら」など、さらに現実的な訓練につなげていく機会になりました。



山小のチーム力



「いい声 いい顔 いい心」を見ました。即座に対応し、それぞれの先生方が自分にできる仕事を率先して行う光景に「山小のチーム力」を感じたところです。ありがとうございました。

～ティータイム～

「よか人生」

先日、姉がアメリカから1週間ほど帰ってきた。夫と子どもをおいて、1人での帰国だった。（歳をとってきた両親が気になったようだ）

そんな姉は、うちの家族の中では特異な存在である。誰にも似ていない。実家でよく話題になるのが「彼女（姉）がうちで一番よか人生ば歩んどる」ということ。（本人に言わせるとそれなりの苦労もあるようだが）大人になってからは、自分のよかつ生きている（ように見える）。保育士をやめ、外語学校の事務員をしながら独学でスペイン語・英語を勉強したかと思えば、「留学する」と言い出す。スペインやメキシコ、アメリカと渡り歩き、国際結婚をした。その行動力は凄い。そのため、友だちもすぐできるようで、どこに行っても誰かがかまってくれる愛されキャラだ。

自分の人生も「悪くない人生」だとは思うが、彼女には及ばない。「人生100年時代」になってきた。そう考えると、まだ折り返し地点だ。残りが「よか人生」になるようにしていきたいものだ。

